

片山町内会報

発行日(2017年)
平成29年5月25日
第25号

町内会総会開催

[2017. 04. 22(土)午後2時]

4月22日(土)14時、片山町内会総会を片山町内会館に於いて開催した。

本人出席84名、委任状出席161名、計245名(会員数445名)、過半数を超えていることから総会成立が確認され、総会は次第のとおり進められた。

[会長挨拶要旨]

町内会活動支援へのお礼を述べ、役員改選で新人の立候補者が無かったこと、事務職員が「齋藤るり子さん」から「大坂谷紀子さん」に代わったこと。桂桜高校開校や高速道路が鷹巣まで延伸したことでの交通事情の変化、少子高齢化が進み一人暮らしの高齢女性逝去が気付かれぬまま何日か経過したこと等、地域環境も大きく変わってきており、事業計画にある「町内サークル活動・お隣ご近所交流会助成」を活用する等して地域を活性化してほしい旨述べた。

【 総会は例年どおり以下のように進められた 】

(議事録署名人選出)

議事録署名人の選出方法を諮り、執行部一任のほか提案がなかったため、齋藤芳昭氏・糸田敏彦氏を推薦し承認された。

(議長選出)

前記同様、執行部一任のほか提案がなく、齋藤辰夫副会長を推薦し承認された。

(議事報告事項)

議長の指示で、其々の担当者が総会資料に基づき平成28年度事業報告・会計報告・会計監査報告をした。

(報告事項に関する質疑)

交付金に関する質問があり、下総会長が交付金に関する資料は監査資料としても提出しており、大館市管財課で財政調整基金として管理している等と説明した。

また、道路が多数箇所傷んでいる所があり舗装できないかとの質問には、財産区有地は殆んど舗装しておらず

市でも財産区有地の舗装はしないこと。市道については、要望しているが、其々の事情を考慮して優先順位を決め実施していることから、実現に時間がかかっている等と答えた。他に質問等は無く報告事項は承認された。

(議事提案事項)

平成29年度事業計画案・予算案について関連があるので一括上程したい旨述べ、総会資料に基づき事業計画案・予算案ともに説明を加えて提案された。

殆んど例年の事業を継承した予算となっているが、次の事項については以下のとおりです。

◎ 町内サークル活動・お隣ご近所交流会助成については、昨年度の助成実績はありませんが、町内活性化のためにも助成の趣旨に沿った活動を積極的にすすめる助成金を活用して頂きたい。

◎ 団体補助(水利組合)については、従来の補助金は20万円でしたが、昨年度は国からの補助金があるので10万円減額してもよい、との申し入れがあり10万円とした。ところが、補助金の使途に制約があり組合活動に支障があることから従来の額20万円に戻した。

町内会会計予算は、ほぼ従来通りの金額です。2丁目天神町町内会が解散し、片山町内会に23名ほど加入予定であるが、入会受付が総会以後となるため、予算には計上していないことを説明した。

以上の提案をし異議無く承認された。

[役員改選]

選挙管理委員北野仁氏より、総会資料で告示した町内会役員立候補の受け付けをしたところ、現役員10名のほか立候補者は無いと報告され、議場に諮ったところ異議無く承認され、(敬称省略)下総慎一郎・齋藤辰夫・齋藤敏典・吉田好作・齋藤勇・谷地田鐵雄・小笠原鐵昭・石田了・谷地田道夫・太田勝典の10氏が再任された。

◎最後に、恒例の地域振興券を参加者に配布し

15時15分頃閉会した。

桂桜高校裏排水問題(2)

会報24号でお知らせした排水問題で新たな被害が見つかりました。24号写真②柵から1/3ほど高校側に登った所、写真①齋藤勇さんのいる場所の下斜面が水流で削られ、更に下部の平坦

地を経てその斜面の土砂を削り水田用水路に土砂を運び、写真②水路を埋めていた。(矢印部を中心にその前後)

5月1日、県の担当者等との話し合いが行われ、梅雨入り前に工事を完成したいとの回答を得ております。

◎ ◎ ◎ 片山町内会班長会議 ◎ ◎ ◎



5月9日、町内会館に於いて町内会班長会議を開催し、町内会全28班の班長・町内会役員・民生委員・行政協力員等が参加しました。

町内会費の集金・納入期限、脱会者がある場合はその取扱い、新規加入者の取り扱い等を説明し、同時に害虫アメシロ防除の申し込み受付をして希望者からは(一部負担金1千円)を徴収して町内会館の開館時間帯に届けること等を確認した。

全労災「火災共済」加入申し込み受付については、前年登録した内容で継続加入するので手続きは不要。但し、契約者氏名が変わった場合は手続きが必要なこと、共済掛け金は町内会で負担すること等を説明した。

「お隣ご近所交流会助成金実施要領」について

会議に出席された方々には説明しておりますが、一般会員の方々にも詳細をご理解いただき、各班長と相談しながら積極的に趣旨に沿った活動を実施していただくべく掲載しました。

(趣旨・目的)高齢化が進み地域の交流が少なくなると予想される中、当町内会では新年会、研修旅行、盆踊り等積極的に地域交流の場を設けております。

町内一斉クリーンアップ 2017. 4. 16

4月16日(日)午前8時、片山町内一斉クリーンアップが実施された。片山3丁目は谷地田前会長宅前、1丁目・2丁目・八坂は八坂神社に集合、ルートを分担して例年通り県税事務所入口に向かって実施。天神緑町は町内一円を実施。集められた塵(写真①)の中には、自動車用タイヤ・荷台マットのようなもの・粗大ごみのストーブ・指定袋以外に入れた瓶や缶・分別不良ラベルの張られた袋等々、昨年と同程度の量が集まった。少なくなる傾向にあるとは言え多い。三丁目公園から天神緑町に下る公園下の、左に分岐する三叉路付近の塵は皆無状態となった。最大のゴミ不法投棄場所となり続けている「いとく」・「第一貨物付近」から北側下るミニバイパス周辺の農業用水路や休耕田周辺の塵も少なくなっているようです。(写真②)

◇◇ クリーンアップにご協力有難うございました。◇◇



一方、町内会一円の大きな単位だけでなく、もっと小さな単位、「お隣ご近所」で交流の場を設けることは地域の結びつきを深める上で益々重要と考えております。

このような趣旨から、「お隣ご近所」で自ら企画し実施する交流会を積極的に後押しするため、平成29年度事業も「お隣ご近所交流助成金」を継続することとしました。

◎実施方法[詳細は班長にご相談ください]

①班、もしくは複数の班で実施する。

②発起人2名以上で実施する。

③「交流会開催案内」を作成の上実施する班の全員に配布し参加を募る。[交流会開催案内見本参照]

④参加者数はおおむね3軒5名以上

⑤開催場所[原則、町内会館及び町内にある公園・広場等]

※町内会館利用の場合は事前に会館の空き具合確認のこと

⑥交流会は各班年2回まで開催可能(年2回まで補助する)

○参加者一人当たりの助成金は交流会開催案内会費の8割上限2千円とし、超過した分は自己負担。

(例)会費2500円,助成額8割(2000円),自己負担2割(500円)
会費3000円,助成額上限(2000円),自己負担差額(1000円)

○不明な点については町内会館にお問い合わせ下さい。



桂桜高校東側道路の拡幅工事が3月下旬終了しました。側溝の交換に蓋が付いただけでなく、側溝に落ちる心配がなくなり、通行できるようになります。歩行者も安心して通行できます。

八坂神社や駐車場・3丁目公園の桜も綺麗に咲いた。すっきりした青空にならず残念。

片山町内会館 電話・FAX(43-2671) 開館(平日 13:00-17:00/土曜 8:30-12:00) 閉館(日曜/祝日)